



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月27日

上場取引所 東

上場会社名 多木化学株式会社

コード番号 4025 URL <http://www.takichem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多木 隆元

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部長 (氏名) 正木 貴久

TEL 079-437-6002

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	8,125	△3.5	203	△68.0	226	△67.4	135	△69.9
27年12月期第1四半期	8,423	△13.3	634	△24.0	696	△17.6	450	△10.1

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 △832百万円 (—%) 27年12月期第1四半期 930百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	6.27	—
27年12月期第1四半期	20.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	38,295	21,024	53.9
27年12月期	38,558	22,160	56.5

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 20,659百万円 27年12月期 21,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	—	—	14.00	14.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,500	△0.3	1,800	△3.2	1,950	△5.5	1,200	△9.2	55.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期1Q	23,646,924 株	27年12月期	23,646,924 株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	2,047,366 株	27年12月期	2,047,366 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期1Q	21,599,558 株	27年12月期1Q	21,601,493 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」もご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高や世界経済の減速などにより、輸出を中心に総じて厳しい状況となり、金融資本市場の変動がわが国の景気を下押しするリスクとなるなど、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境のもと、当社グループは平成27年1月から推進している「第11次中期3カ年経営計画」(P130R)に基づいて、基盤事業の収益力強化に努めましたが、当第1四半期連結累計期間の売上高は81億25百万円(前年同期比3.5%減)となり、原料市況や為替の変動によるたな卸資産の期末評価の影響で、売上原価が大幅に増加したことなどにより、営業利益は2億3百万円(前年同期比68.0%減)、経常利益は2億26百万円(前年同期比67.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億35百万円(前年同期比69.9%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(アグリ)

春用肥料の出荷が順調に推移し、売上高は24億22百万円と前年同期に比べ5.2%の増加となりました。

(化学品)

水処理薬剤は、販売数量が増加したことにより、売上高は16億13百万円と前年同期に比べ0.7%の増加となりました。

機能性材料は、スマートフォンなどに使用される高純度金属酸化物などの販売が低調に推移したことにより、売上高は12億9百万円と前年同期に比べ3.1%の減少となりました。

その他化学品の売上高は3億64百万円と前年同期に比べ2.1%の増加となりました。

それらの結果、売上高は31億87百万円と前年同期に比べ0.6%の減少となりました。

(建材)

石こうボードの販売が堅調に推移し、売上高は8億69百万円と前年同期に比べ0.5%の増加となりました。

(石油)

燃料油の販売価格が原油価格の下落に伴い値下がりし、売上高は5億93百万円と前年同期に比べ27.4%の大幅な減少となりました。

(不動産)

ショッピングセンターの賃料収入は前年同期並みに推移し、売上高は4億17百万円と前年同期に比べ1.7%の増加となりました。

(運輸)

荷動きが低調に推移したことにより、売上高は6億34百万円と前年同期に比べ22.5%の大幅な減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、382億95百万円(前連結会計年度末比2億63百万円減)となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金が4億37百万円、商品及び製品が3億99百万円、原材料及び貯蔵品が2億7百万円それぞれ増加したことなどにより、192億54百万円(前連結会計年度末比13億23百万円増)となりました。固定資産は、投資有価証券が15億5百万円減少したことなどにより、190億41百万円(前連結会計年度末比15億86百万円減)となりました。

負債の部は、未払法人税等が2億23百万円、繰延税金負債が4億76百万円それぞれ減少しましたが、長短借入金が増加したことなどにより、172億71百万円(前連結会計年度末比8億72百万円増)となりました。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金が9億88百万円減少したことなどにより、210億24百万円(前連結会計年度末比11億36百万円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成28年2月8日に公表いたしました平成28年12月期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,885	1,943
受取手形及び売掛金	9,950	10,388
商品及び製品	2,476	2,875
仕掛品	304	420
原材料及び貯蔵品	2,970	3,177
繰延税金資産	70	197
その他	290	267
貸倒引当金	△17	△16
流動資産合計	17,931	19,254
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,769	18,761
減価償却累計額	△13,702	△13,793
建物及び構築物(純額)	5,067	4,967
機械装置及び運搬具	14,523	14,547
減価償却累計額	△13,030	△13,128
機械装置及び運搬具(純額)	1,493	1,418
工具、器具及び備品	1,415	1,410
減価償却累計額	△1,300	△1,292
工具、器具及び備品(純額)	115	117
土地	6,059	6,059
リース資産	29	29
減価償却累計額	△10	△11
リース資産(純額)	19	18
建設仮勘定	34	148
有形固定資産合計	12,789	12,729
無形固定資産		
のれん	142	129
ソフトウェア	13	15
その他	15	15
無形固定資産合計	170	160
投資その他の資産		
投資有価証券	7,404	5,899
繰延税金資産	74	69
その他	231	226
貸倒引当金	△44	△43
投資その他の資産合計	7,666	6,151
固定資産合計	20,627	19,041
資産合計	38,558	38,295

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,878	4,797
短期借入金	300	1,800
1年内返済予定の長期借入金	108	157
リース債務	4	4
未払金	1,279	1,134
未払法人税等	399	175
未払消費税等	62	70
繰延税金負債	1	—
賞与引当金	37	215
役員賞与引当金	18	—
その他	656	526
流動負債合計	7,746	8,881
固定負債		
長期借入金	660	984
リース債務	11	11
繰延税金負債	916	441
退職給付に係る負債	3,749	3,652
預り保証金	3,123	3,114
その他	189	184
固定負債合計	8,651	8,389
負債合計	16,398	17,271
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,147	2,147
資本剰余金	1,221	1,221
利益剰余金	16,812	16,645
自己株式	△748	△748
株主資本合計	19,433	19,266
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,632	1,644
退職給付に係る調整累計額	△264	△251
その他の包括利益累計額合計	2,368	1,393
非支配株主持分	359	365
純資産合計	22,160	21,024
負債純資産合計	38,558	38,295

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	8,423	8,125
売上原価	6,377	6,484
売上総利益	2,045	1,641
販売費及び一般管理費	1,411	1,437
営業利益	634	203
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	61	23
その他	12	18
営業外収益合計	75	43
営業外費用		
支払利息	5	5
固定資産除却損	6	4
為替差損	0	8
その他	2	1
営業外費用合計	14	19
経常利益	696	226
税金等調整前四半期純利益	696	226
法人税、住民税及び事業税	301	176
法人税等調整額	△61	△95
法人税等合計	239	81
四半期純利益	456	145
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	450	135

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)
四半期純利益	456	145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	469	△990
退職給付に係る調整額	4	13
その他の包括利益合計	473	△977
四半期包括利益	930	△832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	924	△839
非支配株主に係る四半期包括利益	6	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。